



Marlin

ユーザーガイド（完全版）

Version 0.61 August 2018

1. 紹介

ボタンの操作	3
--------------	---

2. デバイスの基本

デバイスのスリープと起動	4
電源オフ	4
充電	4
ケア	4
本体の装着	4

3. Marlin アプリ

アプリのダウンロード	6
ユーザアカウントの作成	6
デバイスとアプリの接続 (iOS)	6
デバイスとアプリの接続 (Android)	7

1) プールモード

スイミングの開始	9
区分の開始と終了	9
スイミングの終了	9
オプション	9
目標ペース	10
トレーニングプログラム	10

2) 屋外モード

スイミングの開始と終了	13
オプション	13
目標ストロークレート	14
ナビゲーション	14
ウェイポイントによるナビゲーション	14
方向によるナビゲーション	15

4. スイミング ワークアウト

ワークアウトの同期	16
ワークアウトを見る	16
アトラスマップへ同期	17

5. デバイス メンテナンス

デバイス設定	18
Marlin名	18
ファームウェアバージョン	18
デバイス MAC アドレス	18
モーションセンサーキャリブレーション	18
Marlin/Marlin-P	18
音量レベル	18
メモリ使用量	18
バッテリー残量	18
ファクトリーリセット	18
デバイス言語	18

6. マイ設定

パーソナル設定	19
アカウント設定	19
アプリ設定	19
言語	19
トレーニングプログラムアップデートを確認 ...	19
屋外ルートのアトラスへ投稿	19
外部サービス接続設定	20
Swim Smooth Guru	20
TrainingPeaks	20
Strava	21
Endomondo	21
Swim.com	21
SportTracks	21
2Peak	21

7. ファームウェアのアップデート

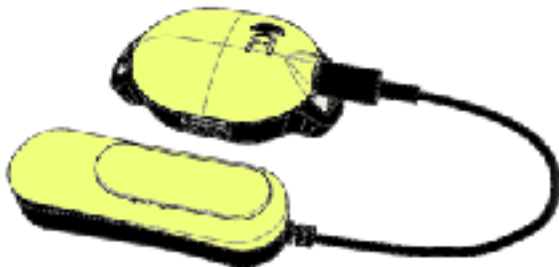
iOS ファームウェアアップデート	22
Android ファームウェアアップデート	23

8. Marlin ボタン操作ガイド

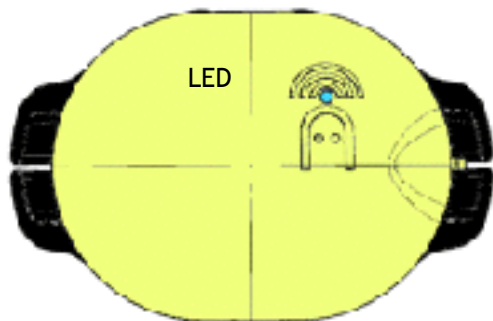
9. 安全および取扱上の重要情報

1. 紹介

Platysens Marlin はスイミング用ナビゲーションツールです。本体と骨伝導ヘッドセットの2つのユニットで構成されています。



ボタンの操作



開始/停止（終了）

プラス マイナス

LED	
	青色（点滅） - 接続待ち
	赤色（点滅） - 充電中
	赤色（点滅） - スイミング中（プールモード）
	赤色（点滅） - GPSシグナル受信済み（屋外モード）
	赤色と青色（点灯） - メモリをクリア中

開始/停止（終了）	- 押す：デバイスを起動 10秒間長押し：デバイスのリセット プールモード： - 押す：開始 - 押す：区分の開始と終了 2秒間長押し：停止 - 停止中に”プラス”ボタンとともに2秒間の長押し：トレーニングプログラムをスキップ 屋外モード： - 押す：開始 - 押す：ポーズと再開 “フリーナビゲーション”中に押す：方向を設定 - 停止中に”プラス”ボタンとともに2秒間の長押し：コースをスキップ トレーニングプログラム： - 押す：次のステップを開始（オートプロGRESSが無効時） - 押す：次のステップを停止（オートコンプリートが無効時）
プラス	- 押す：音量を上げる 2秒間長押し：プールモードへ移行 スイミング中： 2秒間長押し：ストロークレートをオン - 押す：テンポを1SPM上げる トレーニングプログラム実行中： 2秒間長押し：次のステップへジャンプ コース上で： 2秒間長押し：次のウェイポイントへジャンプ
マイナス	- 押す：音量を下げる 2秒間長押し：屋外モードへ移行 スイミング中： 2秒間長押し：ストロークレートをオフ - 押す：テンポを1SPM下げる トレーニングプログラム実行中： 2秒間長押し：一つ前のステップへジャンプ コース上で： 2秒間長押し：一つ前のウェイポイントへジャンプ

2. デバイスの基本

デバイスのスリープと起動

Marlin はスタンバイ状態が1分間続くとスリープモードに入ります。スリープモードに入る際に **“スリープ”**と案内されます。

開始するには 開始/停止ボタンを押します。起動の際に **“Wウェイク、バッテリー残量 XX %、メモリ残量 XX %”**と案内します。

電源オフ

Marlinには電源ボタンはありません。スタンバイ状態が1分間続くと自動でスリープモードへ入ります。スリープモードは電源オフを意味します。

注意：Marlinアプリに接続されている場合は、使用中とみなされるためスリープモードへは入りません。スリープモードへ移行するには、開始/停止ボタンを押してスタンバイ状態にして、アプリを終了します。アプリに接続されていないときは、青色のLEDが点滅します。

1分後にスリープモードへ入ると、**“スリープ”**と音声案内され、LEDが消灯します。起動するには、開始/停止ボタンを押します。

充電

初めてMarlinを使用する前に、Marlin本体をフルの状態まで充電してください。付属の充電ケーブル（3.5mm側）をMarlin本体のオーディオジャックに差し込み、USB側を下記のようにUSBポートに差しで充電します。



正しく充電を開始するには、オーディオジャックにある突起と充電ケーブルにある切れ込みが合うように深く差

し込みます。充電が正しく開始されると、赤色のLEDが点滅します。本体の充電が完全に終了すると、LEDが消灯します。骨伝導ヘッドセットの充電は不要です。

ケア

使用後は淡水でMarlinをすすぎ、乾燥した涼しい環境に保管してください。充電ケーブルまたはヘッドセットを本体に接続する前に、必ずヘッドフォンジャックから水を取り除いてください。水が混入している場合は、絶対に充電や接続をしないでください。鋭利なものでボタンを押すと穴が開き、本体内に水が混入してダメージを与える場合があります。Marlinは付属の充電ケーブルと付属のヘッドセットでのみ使用できるよう設計されています。他のアクセサリの仕様は推奨されず、問題が発生した際は保証対象外となります。また、Marlinを掃除するときは、研磨クリーナーを使用しないでください。Marlinの内部にはユーザ自身で交換できる部品はなく、すべてのサービスはPlatysensもしくはその代理店が実施します。

本体の装着

Marlin本体はゴーグルのストラップに取り付けます。本体を固定するには、ストラップをMarlin本体の両側にあるスリットに差し込みます。



スリットに収まらない場合は、ストラップを引っ張り、幅を細くすることでフィットさせます。



Marlin本体が固定された後、通常通りにゴーグルを装着します。その後、骨伝導ヘッドセットをゴーグルストラップの内側にクリップします。



図のように、骨伝導ヘッドセットが耳の側面に接触していることを確認し、ケーブルをMarlin本体に接続します。Marlin本体の突起とケーブルの切れ込みを合わせてケーブルを深く差し込みます。

3. Marlin アプリ

アプリのダウンロード

次のリンクからMarlinアプリをダウンロードします。アプリを使って、高度な設定とワークアウトの同期を行います。



iOS App

<https://itunes.apple.com/us/app/platysens-marlin/id1131934460>

Android App

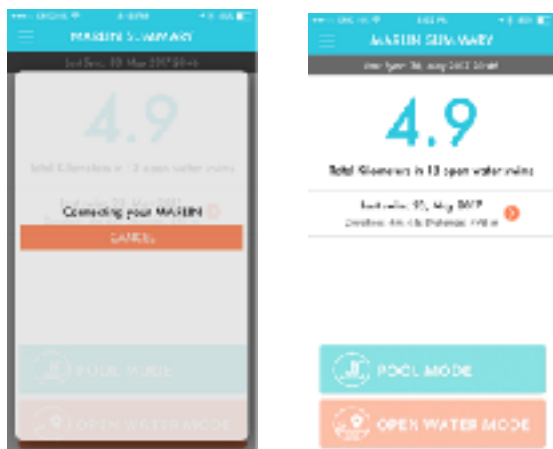
<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.platysens.marlin>

ユーザアカウントの作成

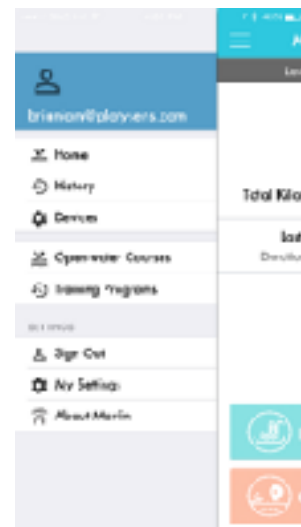
Marlinアプリからログインするにはユーザアカウントの作成が必要です。プライバシーポリシーは次を参照してください。 <http://platysens.com/privacy>

デバイスとアプリの接続 (iOS)

1. アプリにログインすると、Marlin本体に接続しようとします。手元にMarlin本体がない場合は[キャンセル]をタップします。アプリのホーム画面に入ります。



2. 左上メニューバーで[デバイス]をタップします。



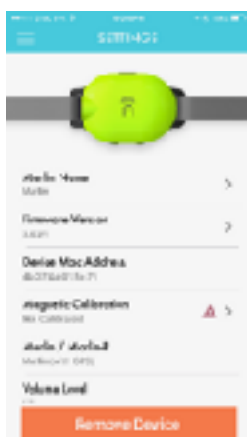
3. デバイス画面が表示されます。Marlinがスリープ状態だとデバイスが表示されません。スマートフォンでBluetoothが有効になっているか確認し、Marlin本体の開始/停止ボタンを押して起動することで、デバイス欄に表示されます。



4. デバイス欄に表示されたMarlinをタップします。接続が完了すると[接続]と表示されます。



5. 接続後にデバイス情報が表示されます。



デバイスとアプリの接続 (Android)

Marlinアプリを起動する前に、**Marlin本体をAndroidのBluetooth設定から接続しないでください**。接続してしまった場合は、Androidの**設定>Bluetooth**からMarlin本体とのペアリングを解除してください。

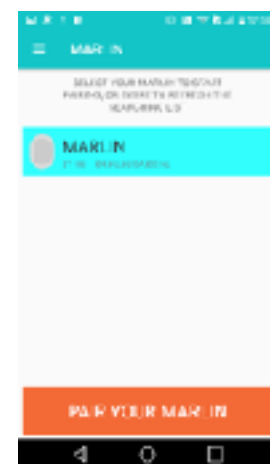
ログインすると、アプリはMarlinに再接続を試みます。Marlinがスリープモードになっている場合は、**開始/停止ボタン**を押して起動させます。Marlin本体の青色LEDが点滅していることを確認して、アプリの画面を上から下へスワイプさせ、リストを更新します。



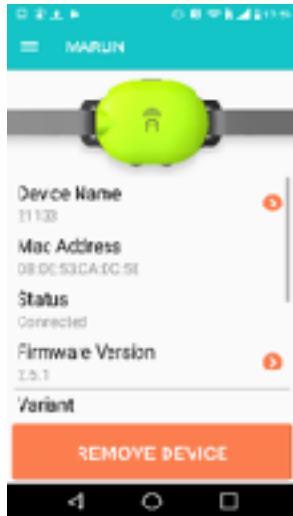
Marlinがリストに表示されます。



接続したいMarlinをタップし、[Marlinと接続]をタップします。



接続が完了するとデバイス情報が表示されます。



Android 6.0以降を搭載したスマートフォンでは、アプリがスマートフォンのどの機能や情報にアクセスできるかの権限を管理できます。Marlinは、接続とデータ同期の際に、Bluetoothアクセスとストレージへのアクセス権限が必要です。設定の変更を行う場合は、設定 -> アプリ -> Marlin -> 許可を選択します。

1) プールモード

スイミングの開始

スイミングを開始するには、開始/停止ボタンを押します。Marlinは、**”スイミング準備が完了”**と案内します。再度 開始/停止ボタンを押すと、**”3 2 1 スタート”**と案内されるので、スイミングを開始します。ターンが完了するごとに、Marlinは**オプション**で設定された内容でラップ情報を案内します。

区分の開始と終了

Marlinは、特定の区分のスイミング計測が可能です。区分を開始するタイミングで、開始/停止ボタンを押すと、**”3 2 1 スタートGo”**と案内されます。区分を終了するタイミングで、再度、開始/停止ボタンを押すと、**”区分停止、区分トータル (+実際の結果)”**を案内します。

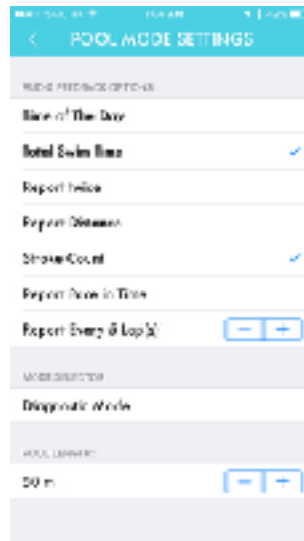
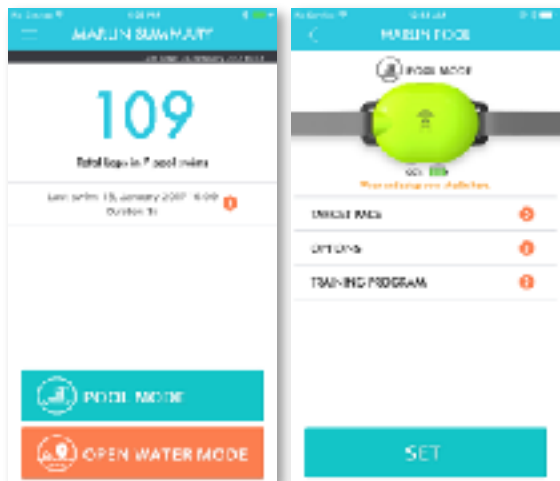
区分停止後、再度開始されるまでの間、最初の1分間は10秒ごとに休憩経過時間を案内し、その後は1分ごとに経過時間を案内します。スイミング計測中であることを示すために定期的にトーンが入ります。

スイミングの終了

開始/停止ボタンを2秒間押し続けると、スイミングを終了します。Marlinは、**”スイミング停止、トータル XX ラップ、時間 YY 分 ZZ 秒”**と案内します。

オプション

スイミング中の音声案内の内容については、アプリから設定が可能です。Marlin本体に接続後に、アプリの**ホーム->プールモード->オプション**を選択します。



デフォルトでは、ラップ数とラップ時間を案内します。レポート内容は追加/削除設定が可能です。

日時

レポートの日時を案内します。

総スイミング時間

”3 2 1 Go”でスイミングを開始してからの経過時間を案内します。

音声レポートを2回

同じ内容の案内を2回行います。

距離

ラップを案内するのではなく、選択したプールサイズに合わせた距離を案内します。

ストローク数

前回の案内後からのストローク数を案内します。

100mあたりのペース（時間）

100mあたりの時間を案内します。

Xラップごと

音声で案内する間隔を指定します。

プールサイズ

距離計算で使用するプールサイズを指定します。

目標ペース

Marlinは、ストロークとラップでリズムを取れるよう、テンポに合わせて音で案内します。アプリの **ホーム->プールモード->目標ペース** で選択します。



ストロークレート

スイミング中のストロークでテンポをとるために、SPM (Stroke Per Minute) を設定できます。ダイヤルの下にあるプラス/マイナス ボタンで微調整が可能です。また、効果音は5種類から選べます。

種類	説明
ビーブ	短いビーブ音
アーケード	ビデオゲーム音
ベル	ドアベルの音
ホイッスル	笛の音
クラップ	拍手の音

スイミングを開始後に、プラス または マイナスボタン を押してストロークレートをオン/オフすることもできます。ストロークレートをオンにするには、プラスボタン を2秒間長押しします。このときMarlinは、**"SPM オン XX"**と案内します。オフにするには、マイナスボタン を2秒間長押しします。このときMarlinは、**"SPM オフ XX"**と案内します。ストロークレートは プラス または マイナスボタン を押すことで変更できます。

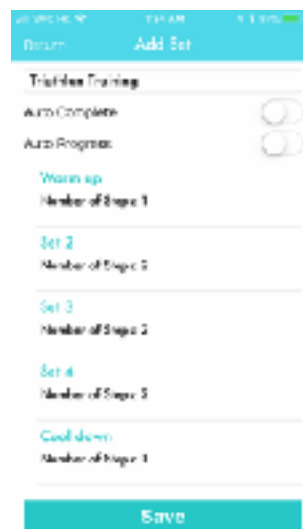
ラップペース

ラップの目標時間を秒単位で指定できます。効果音は3種類から選べます。

種類	説明
ビーブ	ドアベルの音
ホイッスル	笛の音
レーススタート	水泳競技会で使われる電子音

トレーニングプログラム

Marlinは、トレーニングプログラムを設定できます。**ホーム->プールモード->トレーニングプログラム** を選択します。



トレーニングプログラムは次のように構成されています
プログラム - セット - ステップ

各プログラムに対して、複数のセットを作成することができます。各セット内で、トレーニングプログラムの詳細なステップを追加できます。セットには、2つのオプションがあります。

オートコンプリート

デフォルトでは、開始/停止 ボタンを押してステップを終了します。オートコンプリートを有効にすると、ステップの終了を自動検知します。

オートプログレス

デフォルトでは、開始/停止ボタンを押して次のステップを開始します。オートプログレスが有効になっている場合、動きが検知されると次のステップへ自動で移行します。

トレーニングプログラムの作成

右上 + (プログラム追加) をタップします。プログラムを識別するプログラム名を入力します。

[新しいセットを追加]をタップしてセットを作成します。

各セット内で {ウォームアップ, メインセット, ビルドセット, クールダウン, 1-10までの数値セット} から選択してセットのタイプを選択します。

各セットの中に、複数のステップを追加することができます。ステップを追加するには、[新しいステップを追加]をタップします。新しい選択画面が表示されます。



ステップの作成

ステップ内では、複数のパラメータを設定することができます。

[スタイル]は、{フリースタイル, プレスト, バタフライ, バック, ドリル, フィン, プル, キック} からスイミングスタイルを選択します。

[距離]は、プールサイズの倍数を選択します。プールオプションで設定されたプールサイズに基づいています。

[繰り返し]は、選択した番号に基づいてオーディオフィードバックが繰り返されます。選択可能な最大数は60です。

[休憩モード]は、繰り返しの開始について条件を指定します。すべてのドリルをサポートするために、開始/停止ボタンを押して次の繰り返しへ進む必要があります。

休憩モード	説明
無効	特別な条件は設定されません。

オンタイム	現在の”繰り返し”の開始からX秒以上経過した場合にのみ、次の”繰り返し”が開始されます。この条件が満たされない場合、Marlinはオンタイムに達するまで待ってから次のステップへ進みます。
休憩	<u>開始/停止ボタン</u> を押して”繰り返し”の終了すると、マーリンは次の”繰り返し”を待ってから進みます。

ペースおよびストロークペースについては、トレーニングプログラムの各ステップごとに異なる値を設定することができます。ペースが設定されている場合、マーリンはペースに基づいて毎回音声トーンで案内します。例えば、25mのプールで100mのステップが設定され、ペースが100mあたり1:20に設定されている場合、Marlinは20秒ごとに音声トーンを案内します。

トレーニングプログラムの設定

使用するプログラムを選択し、[プログラムを設定]をタップします。**”プログラム受信しました”**と案内します。



トレーニングプログラムの編集/削除

トレーニングプログラム/セット/ステップを削除または編集するには、各リスト欄で (iOSの場合は左にスワイプして、Androidの場合は長押しして) 表示される編集/削除ボタンをタップします。トレーニングプログラムを削除すると、サーバからも情報が削除されます。

トレーニングプログラムを使う

開始/停止ボタンを押すとトレーニングプログラムを開始します。Marlinは、**”スイミングプログラム開始”**と案内し、最初のステップの内容を、例えば、**”ウォーミン**

グアッブ、フリースタイル 400m”とさらに案内します。

“再開ボタンを押します”と案内した場合は、次のステップを開始するために、開始/停止ボタンを押す必要があることを意味します。ステップを開始もしくは停止するには、開始/停止ボタンを押します。開始の場合は、**“用意 2, 1, “ビープ音”**”を案内し、停止の場合は、**“停止”**と案内します。オートプログレスまたはオートモンプリートが有効になっているときは、設定内容によっては、開始/停止 ボタンを押す必要がない場合があります。

次のステップへ移行するには、プラス または マイナス を2秒間長押しします。すべてのセットが完了したら、**“セット完了”**、すべてのステップが完了したら、**“プログラム完了”**と案内します。

2) 屋外モード

スイミングの開始と終了

スイミングを開始するには、開始/停止ボタンを押します。Marlinは、GPSシグナルの受信を始めます。

GPSシグナルの取得が完了するまでは、15秒ごとに**“GPSシグナルを受信中”**を案内します。GPSシグナルが取得できるとMarlinは、**“GPSシグナルを受信しました”**と案内します。

再度 開始/停止ボタンを押すと、**“スイミングスタート”**と案内されるので、スイミングを開始します。

Marlinの、**“GPSシグナルを受信しました”**を待たずに開始/停止ボタンを押すと、Marlinは**“スイミングスタート”**と案内しますが、GPSからのシグナルを取得するので、精度に影響があります。

再度 開始/停止ボタンを押すと、Marlinは**“スイミングポーズ”**と案内します。さらに 開始/停止ボタンを押すと、**“スイミング再開”**と案内します。

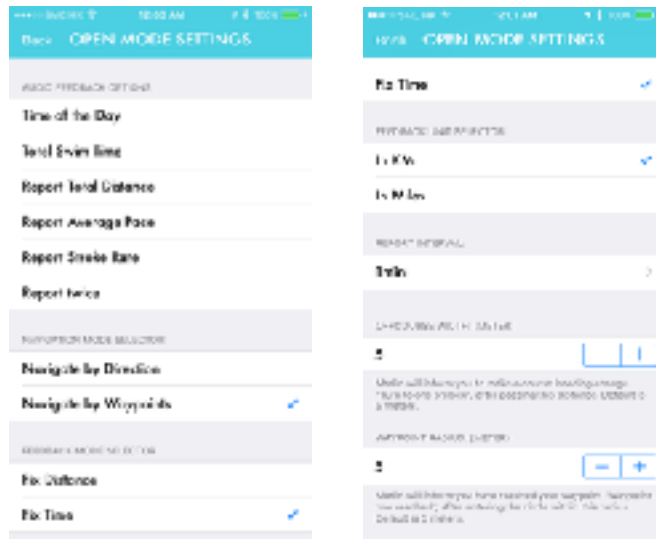
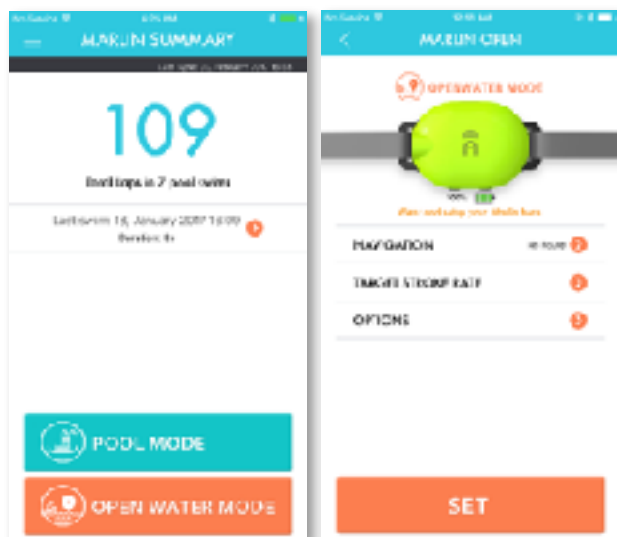
オプションメニューのナビゲーションモードで、[方向]を選択している場合は、スイミング中に 開始/停止ボタンが押されるたびにMarlinは現在の方向を記憶します。

開始/停止ボタンを2秒間押し続けると、スイミングを終了します。Marlinは**“スイミング停止、ZZZ km、XXX 分YYY 秒”**と案内します。

スイミング中は、オプションで設定されたおりの音声案内が行われます。

オプション

音声案内は、アプリから設定が可能です。アプリの **ホーム->屋外モード->オプション**



デフォルトでは、時間情報を50mごとに案内します。追加の音声案内は、次の設定に基づいて行います。

日時

レポートの日時を案内します。

総スイミング時間

ポーズ中を除いたスイミングの経過時間を案内します。

総距離

スイミングの総距離を案内します。

平均ペース

スプリットタイムの代わりに平均ペースを案内します。平均ペースは、100mあたりの時間を案内します。

ストロークレート

ストロークレート（1分あたりのストローク回数）を案内します。

音声レポートを2回

音声案内を2回読み上げます。

ナビゲーションモード

方向もしくはウェイポイントによるナビゲーションかを選択します。**ウェイポイントによるナビゲーション**を選択する場合は、**ホーム->屋外モード->ナビゲーション**からウェイポイントが含まれたコースを選択する必要があります。

フィードバックモード

音声案内を“時間単位”で行うか、“距離単位”で行うかを選択します。

フィードバック単位

音声案内の単位を選択します。“km”または“マイル”

レポート頻度

レポートの間隔を選択します。フィードバックモードを時間単位で指定している場合は時間を、距離単位で指定している場合は距離を選択します。

コース外の幅

設定されたコースから離れたことを知らせる距離を指定します。デフォルトではコースから5m離れるとその旨案内されます。

ウェイポイント半径

ウェイポイントの半径を指定します。その半径の円の中に入るとウェイポイントに到達したことを案内します。デフォルトではウェイポイントの半径5mに入るとその旨案内されます。

目標ストロークレート

スイミング中のストロークでテンポをとるために、SPM（Stroke Per Minute）を設定できます。アプリのホーム->屋外モード->目標ストロークレートを選択します。



1分あたりのストローク回数を指定します。ダイヤルとプラス/マイナスボタンで調整します。テンポ音はビーブ音以外に次の中から選択できます。

種類	説明
ビーブ	短いビーブ音

アーケード	ビデオゲーム音
ベル	ドアベルの音
ホイッスル	笛の音
クラップ	拍手の音

スイミングを開始後に、プラス または マイナスボタン を押してストロークレートをオン/オフすることもできます。ストロークレートをオンにするには、プラスボタン を2秒間長押しします。このときMarlinは、**"SPM オン XX"** と案内します。オフにするには、マイナスボタン を2秒間長押しします。このときMarlinは、**"SPM オフ XX"** と案内します。ストロークレートは プラス または MINUS ボタンを押すことで変更できます。

ナビゲーション

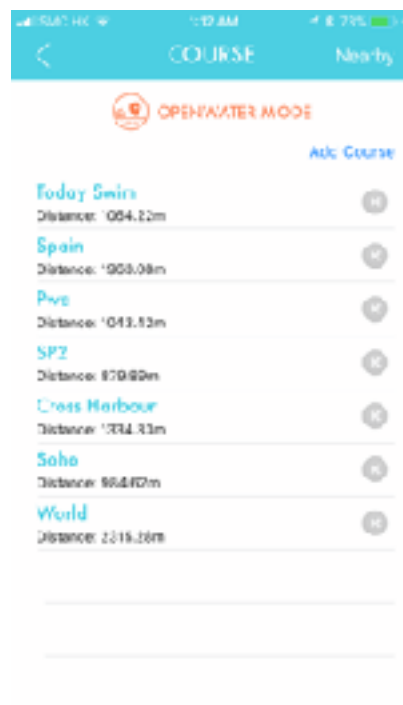
Marlinは、2つのナビゲーションモードを提供しています。1) あらかじめ定義されたウェイポイントによるナビゲーション、2) 方向によるナビゲーションです。

ウェイポイントによるナビゲーション

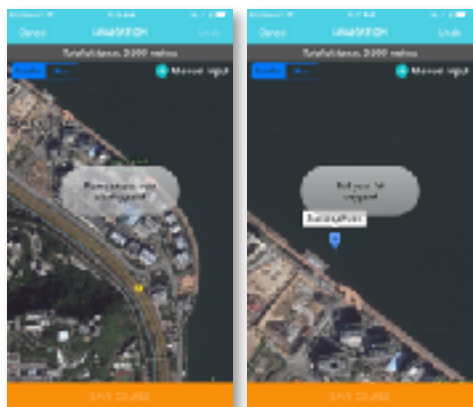
ウェイポイントによるナビゲーションの場合は、あらかじめ保存されたコース内にウェイポイントがセットされている必要があります。

コースを作成

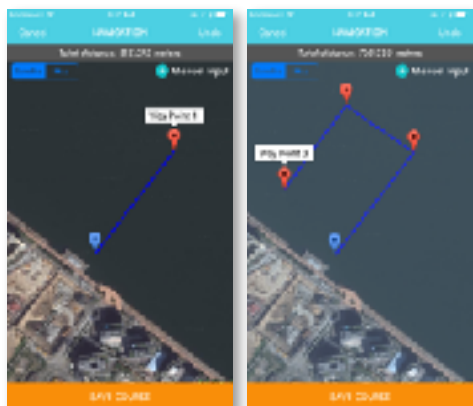
アプリのホーム->屋外モード->ナビゲーションを選択し、コースを追加をタップします。



マップをタップし、スイミングを開始するウェイポイントを指定します。



配置されたウェイポイントは、一度タップしてから長押しすることで移動することができます。マップ上に複数のウェイポイントを定義できます。



最大16個までのウェイポイントを定義できます。完了したら[コースを保存]をタップし、コース名を入力します。[座標入力]をタップすると、ウェイポイントを緯度経度の座標で入力することもできます。[ルート選択]をタップすると、ワークアウト履歴からルートをマップ上で参照でき、新しいウェイポイントを作成できます。

コースを検索

アトラスで共有されているルートに基づいてコースを設定するには、[近くを検索]をタップします。現在地付近のすべてのアトラス共有ルートを検索します。コースを選択してナビゲーションマップで参照することができます。

コースを使用

次の画面でコースを選択して、ホーム->屋外モードに戻り、[Marlinへ送信]をタップします。Marlinは、コースを受信した旨の案内をします。

スイミングを開始すると、Marlinはウェイポイント1へ誘導してくれます。

コース上にいる場合は、**”オントラック”**、コースから外れている場合は、**”X時の方向へ”**と案内します。



ウェイポイントに到達すると、効果音が流れ、**”ウェイポイントに到達しました”**と案内し、次のウェイポイントへの誘導が開始されます。

ウェイポイントをスキップ

何かしらの理由でスイミング中にあらかじめ定義されたウェイポイントに到達できない場合があります。その場合は、ウェイポイント（N番目のウェイポイント）に戻らずにスキップすることができます。ウェイポイントをスキップするには、プラスボタンを2秒間押し続けます。その後、Marlinは**ウェイポイントN+1**への誘導を開始します。

本体からコースをクリア

Marlin本体にコースが送信されると、コースが削除されるまで屋外モードのまま保存されます。アプリでコースを削除するか、開始/停止ボタンとプラスボタンを2秒間押し続けることで、コースを削除できます。コースが削除されるとMarlinは、**”コーススキップ”**と案内します。

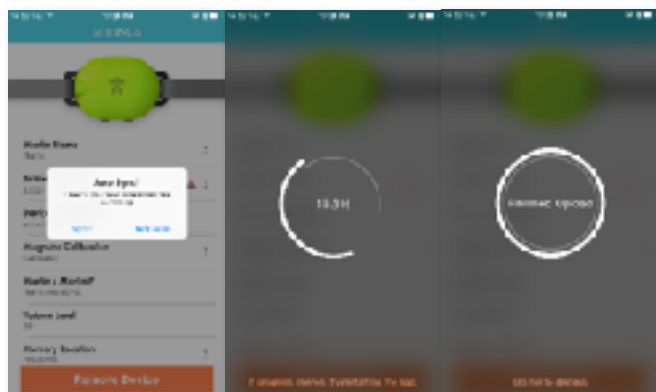
方向によるナビゲーション

コース設定なしにスイミングを行う際に、Marlinは指定された方向をキープするように音声で案内しつづけることができます。アプリのホーム->屋外モード->オプションのナビゲーションで、[方向]を選択します。スイミング中に開始/停止ボタンを押すと、現在向かっている方向を記憶し、**”方向セット”**と案内します。

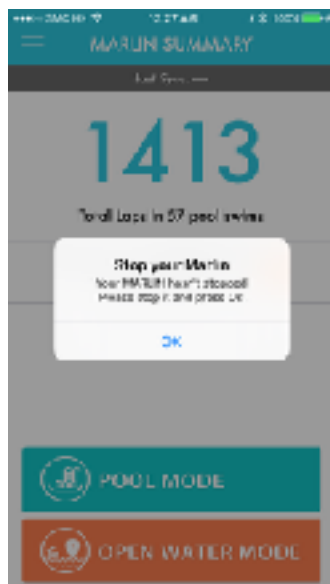
4. スイミング ワークアウト

ワークアウトの同期

スイミング中に記録されたデータをアプリを使って見ることができます。Marlin本体に新しいスイミングデータがある場合は、アプリ上へ同期するよう促されます。



スイミングが継続中などでMarlinが正しく停止されていない場合は、次のメッセージが表示されることがあります。この場合は、開始/停止ボタンを押してMarlinを停止し、データの同期を行います。

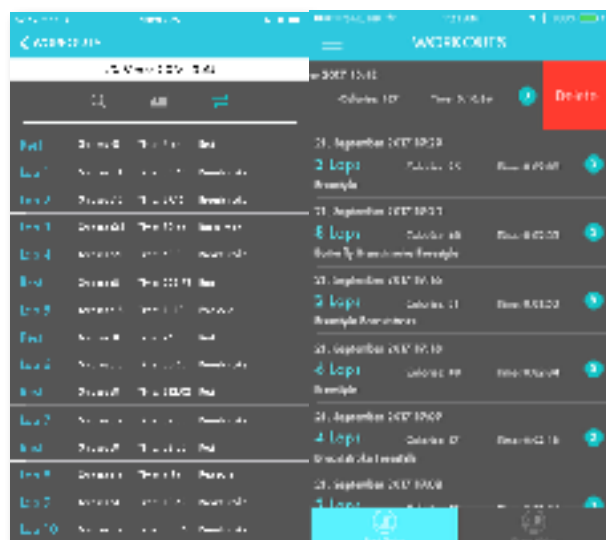


ワークアウトを見る

ワークアウトを表示するには、**メニュー->履歴**を選択します。プールでのワークアウトは**[プール]**タブを、屋外でのワークアウトは**[屋外]**タブをタップします。

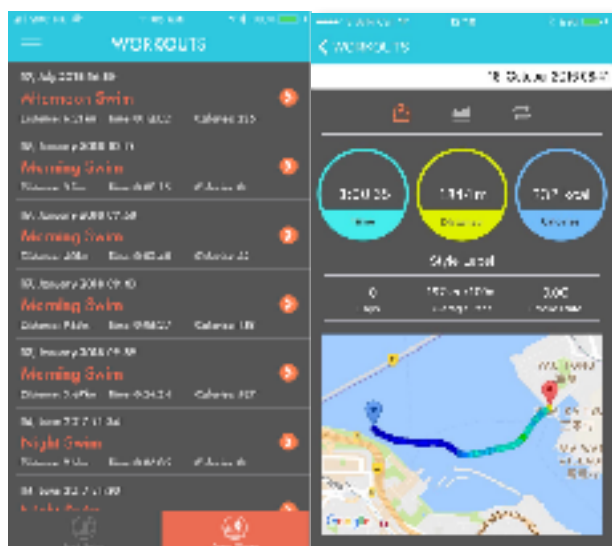


プールモードでのサマリー



ワークアウトを削除するには、各リスト欄で（iOSの場合は左にスワイプして、Androidの場合は長押しして）表示される削除ボタンをタップします。ワークアウトを削除すると、サーバからも情報が削除されます。

アトラスマップへ同期

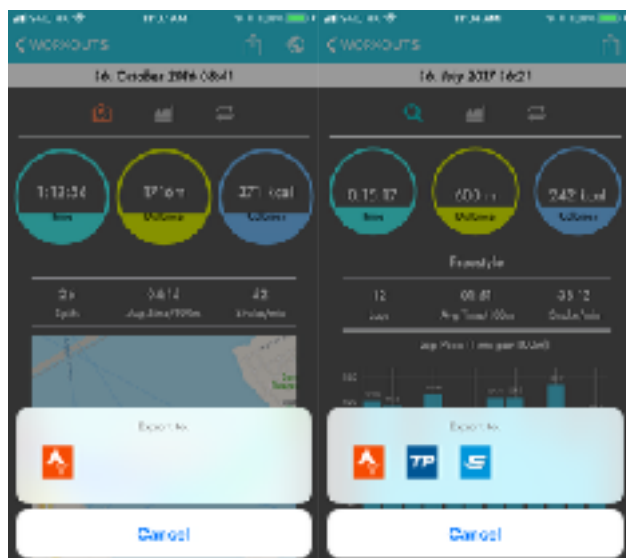


屋外モードでのサマリー

地図をタップすると拡大された地図の右下に[GPXでエクスポート]ボタンが表示されます。[GPXエクスポート]をタップすると、本ワークアウトのGPXデータをメール添付することができます。



事前にメニュー->マイ設定->アプリ設定の[屋外ルート共有]で、[自動共有]以外を選択しておく、詳細データ表示の右上に、地球儀ボタンが表示されます。地球儀ボタンをタップすると、手動で屋外ルート共有へデータをエクスポートすることができます



事前にメニュー->マイ設定の[外部サービス接続]から必要な外部サービスに接続しておく、詳細データ表示の右上に、共有ボタンが表示されます。共有ボタンをタップすると、手動で外部サービスへデータをエクスポートすることができます。

5. デバイス メンテナンス

デバイス設定

メニュー->デバイス設定を選択し、接続するMarlinをタップします。接続されたMarlinのプロパティが表示されます。



Marlin名

Marlinの名前を入力することができます。

ファームウェアバージョン

接続されたMarlinのファームウェアバージョンが表示されます。タップすると、最新版へアップデートすることができます。また、印が表示されている場合は、最新版がリリースされているので、アップデートを行ってください。

デバイス MAC アドレス

接続されたMarlinのBluetooth MACアドレスが表示されます。

モーションセンサーキャリブレーション

Marlinに内蔵されたモーションセンサーがキャリブレーションされているかを表示します。アップすると、キャリブレーションを行うことができます。キャリブレーションが行われていない場合は、印が表示されます。

Marlin/Marlin-P

Marlin (GPS付き) かMarlin-P (GPS無し、プールのみ) かを区別します。

音量レベル

接続されたMarlinの現在の音量設定を0~100%で表示します。

メモリ使用量

現在のメモリ使用量を表示します。メモリにはワークアウト時のデータが保存されています。[メモリ使用量]をタップし、[メモリクリア]を選択すると、メモリをクリアすることができます。メモリをクリアする際は、すべてのワークアウトデータがアプリに同期された後で行ってください。メモリ使用量をタップして表示される[すべてのスイミングデータを同期]は、データ同期プロセスで問題が発生した場合に使います。

バッテリー残量

バッテリー残量を%で表示します。残量が少なくなると**“バッテリー低いです”**と案内します。

ファクトリーリセット

工場出荷の状態に戻ります。すべての設定とモーションセンサーのキャリブレーションがリセットされます。ワークアウトデータのメモリはリセットされず残ります。

デバイス言語

Marlin本体に設定されている言語を表示します。複数の言語をサポートしているMarlinでは、本体の言語を変更することができます。言語を変更するには、ファームウェアのアップデートが必要な場合があります。ただし、日本語版Marlinは日本語のみをサポートしているため、他の言語への変更はできません。

6. マイ設定

メニュー->マイ設定で次の各設定を表示します。



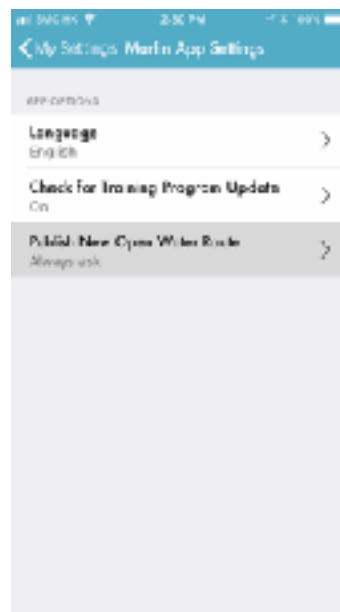
パーソナル設定

体重、生年月日、性別を入力します。より正確なカロリーを計算する際に必要です。また、本アプリは、ヨーロッパでの使用を考慮して作られており、2018年5月25日施行されたGDPR（EU一般データ保護規則）遵守のため、生年月日の入力が必要で、16歳未満のユーザーは、保護者から下記へ使用許可の申請を行う必要があります。 support@platysens.com.

アカウント設定

パスワードの変更を行うことができます。

アプリ設定



言語

アプリで使用している言語を表示します。スマートフォンの設定に依存しています。

トレーニングプログラムアップデートを確認

ここをオンにすると、Training PeaksやSwim Smooth Guruなどの外部サービスからのトレーニングプログラムがMarlinアプリにダウンロードされます。事前に**メニュー->マイ設定**の**[外部サービス接続]**から必要な外部サービスに接続しておく必要があります。

屋外ルートを実アラスへ投稿

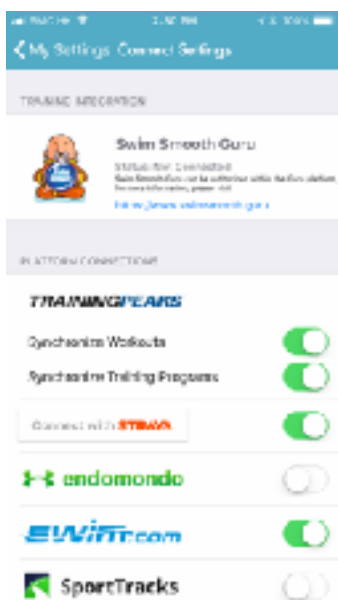
自分で作成した屋外ルートを実アラスに公開し、他のスイマーがその情報を参照して屋外コースの設定に役立てることができます。次のオプションを選択します。

常に確認

スイミングデータをアプリへ同期したあと、実アラスへ公開するかどうかの確認画面が表示されます。

自動共有

スイミングデータをアプリへ同期したあと、屋外ルートが自動で実アラスへ公開されます。



外部サービス接続設定

ここでは、2つのタイプの外部サービス接続について概要を説明します。

まずは、Marlinからデータをエクスポートできるタイプの外部サービス接続についてです。アプリに同期されてすぐの新しいデータは、接続された外部サービスに自動的に共有されます。過去の古いデータは、共有ボタンを使って手動で共有できます。

次は、Marlinからデータのエクスポートに加えて、Marlinへ詳細なトレーニングプログラムをダウンロードできるタイプの外部サービス接続についてです。Marlinアプリを使って外部サービスにログイン認証されると、アプリへトレーニングプログラムが送信されます。

現在、Marlinは次の外部サービス接続をサポートしています。

Swim Smooth Guru

Swim Smooth Guruプラットフォーム内で承認されます。GuruプラットフォームのトレーニングプログラムをMarlinへ取り込むことができます。Marlinからエクスポートされたスイミングデータは、再度Marlinへ送り返すこともできます。この環境は、Marlinの英語版のみで利用可能です。Marlinの他の言語版ではサポートされていません。

TrainingPeaks

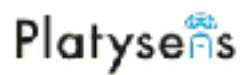
TrainingPeaksには2つのオプションがあります。

ワークアウトの同期

Training Peaksへスイミングデータをアップロードできます。

トレーニングプログラムの同期

直近3日間分のトレーニングプログラムをダウンロードすることができます。



Strava

Endomondo

Swim.com

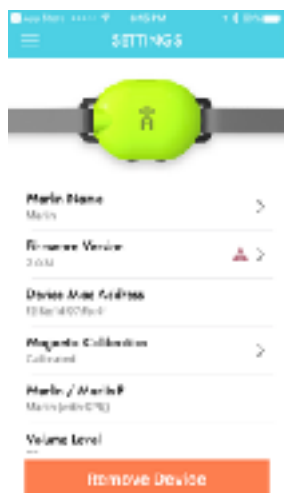
SportTracks

2Peak

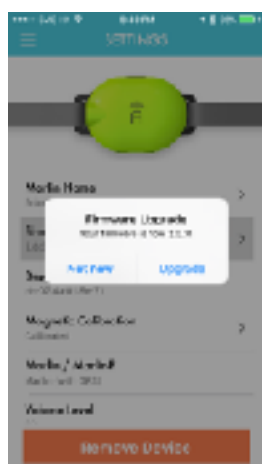
7. ファームウェアのアップデート

iOS ファームウェアアップデート

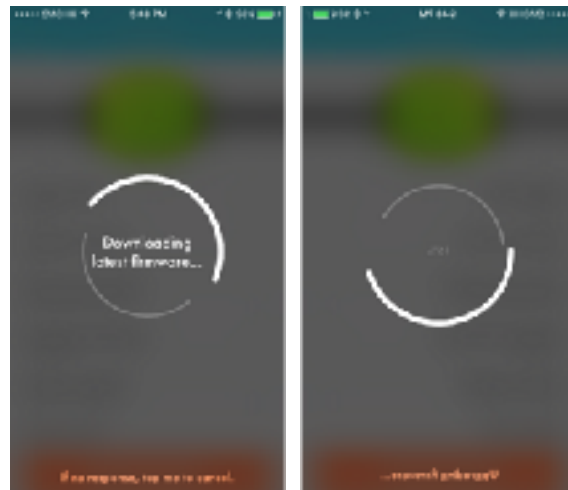
1. Marlinをアプリに接続し、**メニュー->デバイス**を表示します。新しいファームウェアがサーバにある場合は、赤い三角マークが表示されます。ファームウェアのアップデートを開始する前に、スマートフォンがインターネットに接続されていることを確認してください。



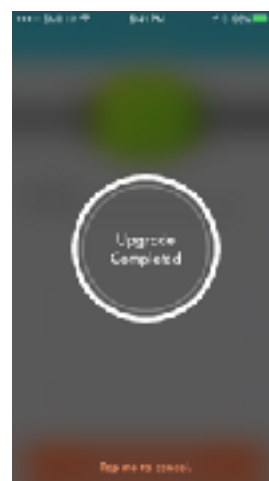
2. ファームウェアのアップデートを行うかの確認画面が表示されます。アップデートを行うには、**[アップデート]**をタップします。



3. ダウンロードが開始されます。ダウンロードが完了すると、インストールが開始され、進捗が表示されます。途中で問題が発生した場合は、画面をタップすることで処理をキャンセルすることができます。



4. アップデートが完了すると、完了画面が表示されます。画面をタップすると**[デバイス]**画面へ戻ります。



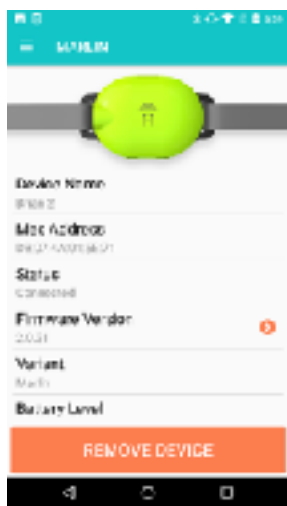
5. アップデートが完了すると、Marlin名が一時的にDfuTargに変更されます。一度**[ホーム]**画面に戻り、再度**[デバイス]**画面を表示すると、元のMarlin名が表示されます。



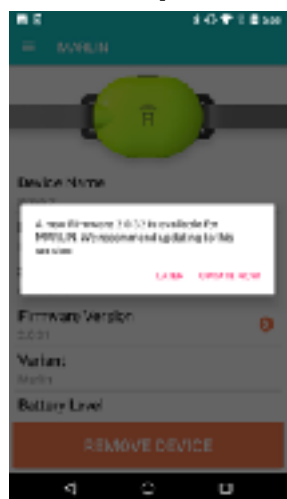
- 再度、キャリブレーションを行ってください。
このときにメモリをクリアすることをお勧めします。[メモリ使用量]をタップし、[メモリクリア]を選択すると、メモリをクリアすることができます。

Android ファームウェアアップデート

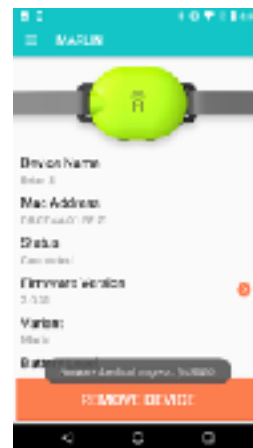
- Marlinをアプリに接続し、メニュー->デバイスを表示します。新しいファームウェアがサーバにある場合は、赤い三角マークが表示されます。ファームウェアのアップデートを開始する前に、スマートフォンがインターネットに接続されていることを確認してください。



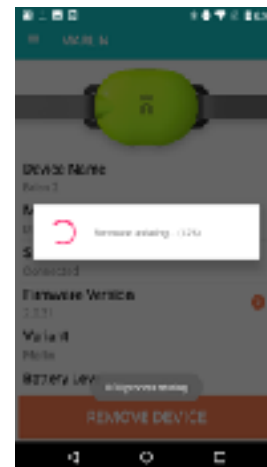
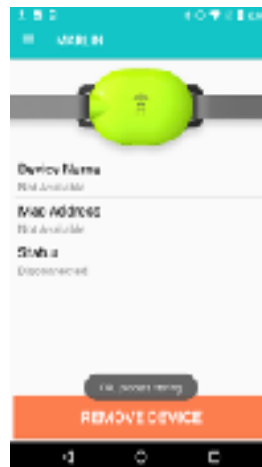
- ファームウェアのアップデートを行うかの確認画面が表示されます。アップデートを行うには、[今すぐアップデート]をタップします。



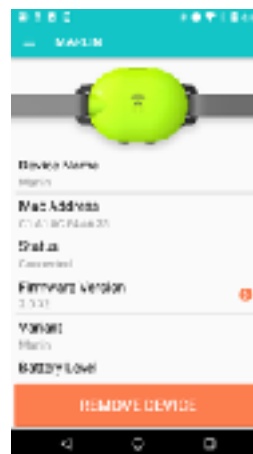
- ダウンロードが開始されます。



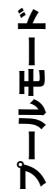
- ダウンロードが完了すると、インストールが開始されます。Marlin本体は一度アプリと切断され、進捗画面が表示されます。



- アップデートが完了すると、Marlinはアプリに再接続され、最新のファームウェア情報が表示されます。



- 再度、キャリブレーションを行ってください。
このときにメモリをクリアすることをお勧めします。[メモリ使用量]をタップし、[メモリクリア]を選択すると、メモリをクリアすることができます。



9. 安全および取扱上の重要情報

高いリスクでの利用

本製品は、直接的または間接的に製品の故障または過失が、直接的または間接的に生命または財産または損害を引き起こす可能性がある場合の使用を意図するものではありません。

注意事項

- 本製品には、正しく使用しないと怪我をする可能性がある電気機器が含まれています。
- 本製品は玩具ではありません。子供が遊びで使わないようにしてください。製品には窒息の可能性がある小さな部品が含まれている場合があります。

動作環境

次の範囲を超えた使用は、Marlinの性能に影響を与える可能性があります。

動作温度: 10°C ~ 40°C

ストレージ温度: 0°C ~ 50°C

相対湿度: 5% ~ 75% (非結露)

聴力障害の回避

本製品は付属の骨伝導ヘッドセット、充電ケーブルのみを使用してください。他のアクセサリを使うと、音量が異常に大きくなるなどで聴力障害を引き起こす可能性があります。大音量での長時間使用は避けてください。

ナビゲーションでの注意点

本製品が提供するナビゲーションキューを使用する際は、自身の判断のもとで行ってください。本製品は設定されたルーティングを提供するのみで、ユーザー自身のナビゲーションに代わるものではありません。危険を感じた場合は誘導に従わないでください。本製品のナビゲーションガイダンスは、地図データのみに基づいており、環境、天候、安全上の問題を引き起こす可能性のある諸障害を考慮していません。ガイダンスの精度は、GPSの精度と本製品で設定されたウェイポイントによって制限されます。GPSによって使用される周波数に干渉がある場合は、ナビゲーションの精度に悪影響を与える可能性があります。一部の国では、完全で正確な地図情報を入手できない場合があります。

追跡の精度

本製品は、センサーデータに基づいて活動を評価し、トレーニングニーズに応じた情報を提供します。データおよび情報はあくまでも推測値であり、完全に正確ではない場合があります。

耐水性

本製品はIPX8（1.5メートルで30分間）に準拠しています。この仕様を超える使用は本製品の保証対象外です。

バッテリーについての注意点

本製品には、リチウムポリマー電池が使用されています。充電は付属のUSBケーブルのみを使用してください。

USBレーティング: 5V 0.15A

電池レーティング: 3.7V 300mAh

次のガイドラインを遵守してください。電池の寿命が短くなったり、損傷、火災、けがの原因となります。

- 火気、熱源、爆発、その他の危険にさらさないでください。
- 分解、改造、穿孔または損傷しないでください。
- Platysens社が提供/承認していないケーブルで本製品を充電しないでください。付属の充電用USBケーブルは本製品のためにカスタマイズされています。
- 本製品のバッテリー交換はできません。
- 本製品を廃棄する場合は、地方自治体や地域の規則に準拠した方法で行ってください。
- 本ガイドラインに記載されている温度の範囲内で本製品を保管してください。
- 規定した温度範囲外では使用しないでください。

ソフトウェア使用許諾契約

本製品の使用、本製品のアプリは、ソフトウェア使用許諾条件の受諾を前提としています。Platysens Ltdは、通常の操作でバイナリ実行形式で組み込みソフトウェアを使用するための限定的なライセンスを与えています。本ソフトウェアの権原、所有権、および知的財産権はPlatysensに帰属しています。お客様は、本ソフトウェアに基づいて、逆コンパイル、逆アセンブル、変更、または派生物の作成を行わないことに同意するものとし

す。完全なライセンス契約については、次を参照してください。 www.platysens.com/legal

ハードウェアの限定的保証

Platysens社(もしくは販売代理店)は、重大な製品上の欠陥または故障についてのみ、本製品の購入日から1年間保証します。通常の磨耗や破損、事故や乱用による損傷については保証対象外です。保証を受ける場合は、購入を裏付けるもの(レシートなど)を示す必要があります。保証期間を過ぎた場合の修理は行いません。特定の管轄地域の消費者には、必須の法的権利を有する場合があります。それらの権利は、本限定保証の影響を受けません。法律で禁止されている場合を除き、本保証の権利を移転、譲渡することはできません。



廃棄/リサイクルについての注意点

本製品および化粧箱は、EU電気電子機器廃棄物指令(WEEE)に準拠しています。本製品の使用が完全に終了したときは、地方自治体の指定した場所で規則に従って廃棄してください。廃棄物の分別回収とリサイクルは、自然資源を節約し環境保護に役立ちます。

警告: この製品には、カリフォルニア州で確認されている先天性欠損およびその他の生殖障害を引き起こす化学物質である鉛が含まれています。

== 以降は日本語ではなく、原文のままとします。 ==

Regulatory Compliance

Product: Marlin/Marlin-P Swim Activity Tracker
Model: MRL171
Manufactured in: China
Designed in: Hong Kong
FCC ID: 2AKDH-MRL171
IC: 22410-MRL171



R 211-180515

FCC Compliance

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received,

including interference that may cause undesired operation.

Changes or modifications not expressly approved by Platysens Limited, could void the user's right to operate the product.

This equipment has been tested and found to be compliant to FCC radiation exposure limits. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy. If not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference, the user is encouraged to try to correct the interference with one or more of the following measures

- Reorient or relocate the receiving antenna
- Increase the separation between the equipment and receiver
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician

ISED Compliance

This device complies with Innovation, Science and Economic Development Canada license-exempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

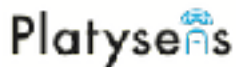
CAN ICES-3(B)/NMB-3(B)

Le présent appareil est conforme aux CNR Innovation, Sciences et Développement économique Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes:

- (1) il ne doit pas produire de brouillage et
- (2) l'utilisateur du dispositif doit être prêt à accepter tout brouillage radioélectrique reçu, même si ce brouillage est susceptible de compromettre le fonctionnement du dispositif.

CAN ICES-3(B)/NMB-3(B)

The device meets the exemption from the routine evaluation limits in section 2.5 of RSS 102 and compliance with RSS-102 RF exposure, users can



obtain Canadian information on RF exposure and compliance.

Le dispositif rencontre l'exemption des limites courantes d'évaluation dans la section 2.5 de RSS 102 et la conformité à l'exposition de RSS-102 rf, utilisateurs peut obtenir l'information canadienne sur l'exposition et la conformité de rf.

This transmitter must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter. This equipment should be installed and operated with a minimum distance of 5 millimeters between the radiator and your body.

Cet émetteur ne doit pas être Co-placé ou ne fonctionnant en même temps qu'aucune autre antenne ou émetteur. Cet équipement devrait être installé et actionné avec une distance minimum de 5 millimètres entre le radiateur et votre corps.

European Compliance Statement



Platysens Limited hereby declares that this device is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of the R&TTE Directive. A copy of the EU Declaration of Conformity is available at www.platysens.com/legal

"The *Bluetooth*® word mark and logos are registered trademarks owned by the Bluetooth SIG, Inc. and any use of such marks by Platysens Limited is under license. Other trademarks and trade names are those of their respective owners."

Apple and the Apple logo are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries. App Store is a service mark of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.

Google Play and the Google Play logo are trademarks of Google Inc.

"GPS Navigation is not available in Marlin-P model"